

# アートと遊び心 2024 コレクション展

「会場」大分県立美術館

3階コレクション展示室



宇治山哲平《歌》1975年



宮崎準之助  
《立つものの様態》1976年

2024

4/5 金 - 6/3 月

10:00-19:00

※金曜日・土曜日は 20:00まで

(入場は閉館の30分前まで)

※休展日 5月8日(水)



相武常雄《爆・耀》  
2009年(寄託品)

# 「風に吹かれて PSOS 小便器ナイト



柚木沙弥郎《人、人、人》2001年



佐藤敬《子供の時間》1951年



吉村益信《なぜか茶巾しづり》1994年

## アートと遊び心

表現において「遊び心」は重要です。画家や彫刻家がモティーフ、構図、形や素材などを考える時、ふとしたひらめきや、子どものような「遊び心」が鍵となることがあります。

企画展「つくる展 -TASKO(タスコ)ファクトリーのひらめきをかたちに-」を開催中のコレクション展では、「遊び心」をテーマに、豊かな色やカタチ、他にはないユニークな発想を取り入れた作品を中心に、当館の所蔵品をご紹介します。

## 2024 コレクション展 | アートと遊び心

会期 2024年4月5日(金)～6月3日(月) ※休展日 5月8日(水)  
開館時間 10:00～19:00 金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)  
会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般 300(250)円 大学・高校生 200(150)円

※( )内は有料入場 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料  
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。 ※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料、TAKASAGO 無料、UME 団体料金  
※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料  
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料。 ※開催中の企画展半券提示で1枚につき1回無料

はなすと もっとおもしろい。  
ギャラリートーク

各日とも  
14:00～15:00  
4月5日 金  
(びびスペシャル)  
4月28日 日  
5月12日 日

10PAM  
10th Anniversary

大分県立美術館は  
2025年4月に  
10周年を迎えます

〈同時期開催の企画展〉

「つくる展 -TASKO(タスコ)ファクトリーのひらめきをかたちに-」

[会期] 2024年4月5日(金)～5月6日(月・振休)

[会場] 1階 展示室A